



# いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校  
学校便り  
第32号  
R5.9.15  
文責：佐藤

## 5年 乗船体験

9月11日（月）の午前中、松ヶ崎漁港へ出かけて行き、5年生の乗船体験を行いました。

この学習は、松ヶ崎地域の自然・歴史、人々の思いに触れることを目的としています。松ヶ崎地域をクローズアップして学びに取り入れるために“海”をメインにして、5年生の社会「水産業のさかんな地域」と関連を図ることにしました。



この日は朝から天候に恵まれ、海はとても穏やかでした。ライフジャケットを身に付けて船に乗り込むと、子どもたちのわくわく感が伝わってきました。漁港から出ると徐々にスピードが上がり、海面からの心地よい風や水しぶきを感じることができました。360°海に囲まれ、不思議な感覚でした。漁師さんが「魚だ。」と教えてくださった場所に目を向けると、水面が黒っぽくはねているようでした。あれが魚の群れなんだと分かりました。

北側には男鹿半島、南側には鳥海山の麓、そして東側には私たちの松ヶ崎や道川がいつもとは違った景色を見せてくれました。



松ヶ崎漁港の歴史についてのお話で、今年開港60年目を迎えることや過去には悲しい事件があったことも知りました。昔から魚を捕りすぎないように制限し、地域の漁民の数を制限するため出稼ぎをすることがあったということも分かりました。近年は海水温が上がって魚に変化が表れてきたようですが、アジ、サバ、ヒラメなども捕れるそうで、漁師の方々は安全な操業を心掛けて仕事に励んでいることが理解できました。

今回の体験は6月の宿泊体験学習に計画していたのですが、天候不良のために9月に変更となりました。協働活動コーディネーターの佐々木\*\*様、漁師の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、心に残る経験でした。どうもありがとうございました。

## 3年 学ぶんチャレンジ・プログラムツアー

3年生は9月12日(火)、「学ぶん・チャレンジプログラムツアー」に参加しました。これは、由利本荘市が主催しているもので、市内の3年生が対象となります。

岩城小の子どもたちは羽後本荘駅から鳥海山ろく線に乗って、最初に「木のおもちゃ美術館」へ出かけました。友達と一緒に木製の遊具等に触れて楽しむことができました。矢島駅まではおもちゃ列車に乗って車窓から景色を眺めたり、ガイドさんのお話を聞いたりしました。矢島駅では車輜基地も見学しました。



最後は「由利本荘市民俗芸能伝承館 まいーれ」に到着しました。楽しみにしていたお弁当を広げ、子どもたちはとてもご機嫌だったようです。その後、獅子舞についてのお話をうかがい実際に体験もさせていただきました。

3年生は社会科の学習で、自分たちの住んでいる由利本荘市について学びます。今回は由利、矢島、鳥海地域を自分の目で見て、触れて、体験をしてきました。岩城地域との共通点や相違点などを考えながら、理解を広げ、深めていってほしいと思っています。

秋田県内ではコロナの患者数が、「引き続き高い水準」と報じられています。学校内での感染拡大を防ぐために、朝の段階で普段と異なる症状がある場合には、無理をせず自宅で休養するようご協力をお願いいたします。

また、熱中症予防のため、9月いっぱい帽子をかぶって外活動をする約束とします。